

Step UP!

2014年 12月 9日

発行責任者 佐久間 晃史

NO. 21

編集責任者 情 宣 部

要員不足の解消求めて怒りの要請を行う!!

2014年12月5日、本部青年部は本社に対して「職場における要員不足の解消を求める」要請を行い、「①新規採用を毎年継続して行うこと。②職場の現実を受け止め、必要に応じて中途採用を実施すること」を強く求め要請しました。

青年部から



- ・要員不足で年休取得が困難であり、更には特休買い上げも発生している。休みが取れない現状は異常である。
- ・新規採用を見送っている会社の状況を悲観し、退職する青年部員も多い。
- ・運転職場での要員不足解決のために運転士の登用をする。そうすると運転士に送り出した職場は要員が減る事になる。新規採用を取らなければその職場は要員が増えることはない。
- ・これから会社施策で職場によっては基準人員の変動が発生し、転勤が必要となるが強くものを言えない青年部員が対象になる事が予想される。会社は青年部員が日々怯えながら業務に就いている現状を認識するべきだ。
- ・ゆとりのある人員、余裕のある作業によって安全安定輸送ができる。決意を持って新規採用を見送ったと言うが、決意の内容が違うのではないか。
- ・過去、新規採用を見送っていた時期には技術継承問題や、運転士になりたくても諦めた人もいた。また同じ過ちを繰り返すのか。

会社から

- ・休みが取れないことを正常だとは思っていない。支社、系統別で見ても厳しい所があるのは現実
- ・新規採用ありきではなく、今いる人員で働き度の向上など含めて人件費を抑える
- ・数字でどうこう言うのは違うが、無闇に人が多くてもしょうがない。
- ・嘱託社員の懲罰(しょうよう)や、出向者を戻す事などを検討している。

要員問題は解決するまで訴え続ける!!